

町田市スポーツ推進計画19-28アクションプラン（2019～2023年度）

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実

基本施策	指標	現状値	目標値	整理番号	取組項目	取組内容	取組主体	連携先	指標	現状値	2019	2020	2021	2022	2023 【目標値】
(1) 子どものスポーツ推進	「スポーツが嫌い」という回答の割合	小5 8.8% 中2 14.0%	小5 6% 中2 9%	1-1-1	「まちとも※1」と連携した放課後のスポーツ推進	スポーツ推進委員や地域スポーツクラブが「まちとも」で子どもたちにスポーツの楽しさを伝えます。	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員	児童青少年課 まちとも運営協議会	スポーツ推進委員・地域スポーツクラブと連携した地区数	2地区	3地区	4地区	5地区	5地区	5地区
				1-1-2	市内10地区のスポーツマップの作成・活用	地域のスポーツが楽しめる場所やスポーツ情報がまとめられた地図を作成し、市内の全小中学生に配布します。	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員 公園緑地課 指定管理者	学校 町内会自治会	スポーツマップを作成した地区数	0地区	検討調査	2地区	4地区	7地区	10地区
				1-1-3	小学校連合体育大会の開催	市内全小学校が参加する連合体育大会を開催します。	教育委員会	スポーツ振興課	連合体育大会参加学校数	未開催	14校	42校	42校	42校	42校
				1-1-4	トップアスリートとの交流機会の創出	市内外で活躍する町田市ゆかりのトップアスリート等と市民との交流の機会を創出します。	スポーツ振興課 オリパラ推進課 指定管理者		トップアスリートとの年間交流回数	年 1回	年 8回	年 9回	年 9回	年 9回	年 9回
				その他 関連取組	スポーツにチャレンジの開催、町田市子どもマラソン大会の開催、地域スポーツクラブ・スポーツ推進委員・指定管理者によるスポーツ教室の実施										
(2) 働き盛り世代・子育て世代のスポーツ推進	30～49歳のスポーツ実施率	男性 52.0% 女性 53.7%	男性 61% 女性 61%	1-2-1	企業単位で行えるスポーツ情報、出前講座の提供	市内企業を対象として健康経営の必要性を啓発し、事業所によるスポーツ推進の取組を支援します。	スポーツ振興課 指定管理者	産業政策課 商工会議所 市内企業 (公園緑地課)	出前講座の提供を行った企業数	0社	1社	3社	5社	8社	10社
				1-2-2	子どもの健診時のスポーツ啓発	3歳児健診等子どもの健診時に、子育て中でも日常生活の中で行えるスポーツについて情報提供します。	スポーツ振興課 指定管理者 スポーツ推進委員 ホームタウンチーム 地域スポーツクラブ	保健予防課	啓発物の作成・配布	未実施	検討作成	実施	見直し実施	見直し実施	実施
				1-2-3	家族で参加できるスポーツイベントの開催	すぼ一つ祭まちだや市民体カテスタ等のイベントが連携し、家族で参加できるスポーツイベントを開催します。	スポーツ振興課 スポーツ推進委員 体育協会 指定管理者	ホームタウンチーム まちだサポーターズ	市民体力テスト年間参加者数(20歳代～50歳代まで)	年 75人	検討	年 450人	年 450人	年 450人	年 450人
その他 関連取組	指定管理者によるスポーツ教室の実施、保健所と連携した健康づくり教室の実施														
(3) 高齢者のスポーツ推進	70歳以上の「スポーツをしない、するつもりがない」という回答の割合	男性 24.6% 女性 28.9%	男性 21% 女性 25%	1-3-1	高齢者へのニュースポーツ※2啓発	スポーツ推進委員がニュースポーツを普及し、高齢者の活動でスポーツの面白さ、楽しさを伝えます。	スポーツ振興課 スポーツ推進委員	高齢者福祉課 高齢者支援センター 町田市レクリエーション連盟	高齢者支援センターと連携して事業を実施した地域	未実施	2地域	3地域	4地域	5地域	6地域
				1-3-2	温浴施設を活用したスポーツ環境の充実	室内プールに併設する温浴施設を活用し、スポーツ教室等を通じて地域の仲間づくりや多世代交流の機会を創出します。	スポーツ振興課 指定管理者		温浴施設を活用した事業の実施	未実施	-	-	検討	実施	実施
その他 関連取組	地域スポーツクラブ・スポーツ推進委員・指定管理者によるスポーツ教室の実施														
(4) 障がい者のスポーツ推進	「障がい者のスポーツに関わった」という回答の割合	6.7%	12%	1-4-1	スポーツ・レクリエーション教室等の開催	障がい者(児)スポーツ教室を開催し、スポーツを楽しめる環境を整えます。	障がい福祉課 子ども発達支援課 指定管理者	スポーツ振興課	年間開催回数 ①障がい児スポーツ教室(体育館、プール) ②指定管理者による教室・イベント事業	① 体育館 年 35回 プール 年 30回 ② 年 51回	① 体育館 年 36回 プール 年 36回 ② 年 53回	① 体育館 年 36回 プール 年 36回 ② 年 55回	① 体育館 年 36回 プール 年 36回 ② 年 55回	① 体育館 年 36回 プール 年 36回 ② 年 55回	① 体育館 年 36回 プール 年 36回 ② 年 55回
				1-4-2	小学生を対象とした障がい者スポーツ体験教室開催	市内の小中学校で、障がい者スポーツの体験教室キャラバンを行います。	オリパラ推進課 スポーツ振興課	学校 競技団体	年間参加者数	年 710人	年 1,000人	年 1,000人	年 1,000人	年 1,000人	年 1,000人
				1-4-3	障がい者のスポーツ参加機会の提供	インクルーシブスポーツ※3を推進し、障がい者にスポーツ施設開放利用の周知をすることにより、利用者数を増やします。	指定管理者 スポーツ振興課	障がい福祉課 公園緑地課	スポーツ施設開放年間利用者数	年 20,401人	検討調整	調整	年 21,000人	年 21,000人	年 22,000人
その他 関連取組	障がい者スポーツ大会の開催														

※1 「まちとも」…町田市放課後等子ども遊び場見守り事業です。放課後に子どもたちが安心して過ごす居場所をつくるため、大人に見守られ過ごすことのできる自由来所型の活動。(市内小学校で実施)

※2 ニュースポーツ…、技術やルールが比較的簡単で、子どもから高齢者まで幅広い層を対象に「誰もが容易に楽しめる」ことを目的として考案されたスポーツ。

※3 インクルーシブスポーツ…子どもから高齢者まで、障がい者も健常者も一緒に楽しめるスポーツ。

町田市スポーツ推進計画19-28アクションプラン（2019～2023年度）

基本目標2 スポーツに関わる人材と組織の充実

基本施策	指標	現状値	目標値	整理番号	取組項目	取組内容	取組主体	連携先	指標	現状値	2019	2020	2021	2022	2023 【目標値】
(1) スポーツを支える人材の育成	スポーツに関するボランティアを行った割合	5.5%	15%	2-1-1	大学・企業連携によるスポーツを支える人材の派遣	大学・企業連携により、子どもの遊びやスポーツ指導等、学生や民間企業が地域で活動する環境を整えます。	スポーツ振興課	企画政策課 大学 小中学校 教育委員会 子ども生活部	連携団体数	1団体	4団体 検討調整	5団体 検討調整	6団体 検討調整	7団体	7団体
				2-1-2	まちだサポーターズの活動機会の充実	スポーツ祭東京2013を契機としたスポーツボランティア「まちだサポーターズ」が活躍できる環境を整え、活動参加者数を増やします。	オリパラ推進課	スポーツ振興課	年間延べ活動参加者数	年 3,038人	年 3,300人	年 3,300人	年 3,300人	年 3,300人	年 3,300人
				2-1-3	地域密着型スポーツ推進委員の育成	スポーツ推進委員が地域と連携し活動できるよう、市内10地区に均等に配置します。	スポーツ振興課 スポーツ推進委員	地区協議会 町内会自治会 まちだサポーターズ ボランティアコーディネータ	スポーツ推進委員が関わる地区協議会数	0地区	0地区	3地区	6地区	6地区	10地区
				その他 関連取組	有資格指導者データベースの作成・情報提供										
(2) スポーツを支える団体の支援・育成	各主体が連携・共同して実施した事業の数	0回	5回	2-2-1	地域スポーツクラブの活動支援と地域活動の推進	地域スポーツクラブの活動を支援し、地域と連携した活動の定着を図ります。	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ	スポーツ推進委員 学校 町内会自治会	町内会自治会と連携したクラブ数	2クラブ	2クラブ 調査	2クラブ 検討調整	3クラブ 検討調整	4クラブ 検討調整	5クラブ
				2-2-2	【再掲】家族で参加できるスポーツイベントの開催	すぽーつ祭まちだや市民体カテスト等のイベントが連携し、家族で参加できるスポーツイベントを開催します。	スポーツ振興課 スポーツ推進委員 体育協会 指定管理者	ホームタウンチーム まちだサポーターズ	市民体カテスト年間参加者数(20歳代～50歳代まで)	年 75人	検討	年 450人	年 450人	年 450人	年 450人
				2-2-3	まちだサポーターズの組織化	まちだサポーターズを組織化し、スポーツイベントの運営に欠かせない存在に育成します。	オリパラ推進課	スポーツ振興課	まちだサポーターズの育成	検討	オリンピック・パラリンピック開催に向けた活動拡充	オリンピック・パラリンピック後の体制づくり	活動方針 検討	活動方針 決定	実施

町田市スポーツ推進計画19-28アクションプラン（2019～2023年度）

基本目標3 スポーツ環境の充実

基本施策	指標	現状値	目標値	整理番号	取組項目	取組内容	取組主体	連携先	指標	現状値	2019	2020	2021	2022	2023 【目標値】
(1)「する」スポーツ環境の充実	子どものスポーツや外遊びの環境が悪くなった」という回答の割合	56.5%	40%	3-1-1	【再掲】「まちとも※1」と連携した放課後のスポーツ推進	スポーツ推進委員や地域スポーツクラブが「まちとも」で子どもたちにスポーツの楽しさを伝えます。	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員	児童青少年課 まちとも運営協議会	スポーツ推進委員・地域スポーツクラブと連携した地区数	2地区	3地区	4地区	5地区	5地区	5地区
				3-1-2	大規模スポーツ広場7箇所を含む、調整池、公園・学校予定地等におけるスポーツ施設整備	大規模なスポーツ広場は公のスポーツ施設として整備し、その他の施設は市民利用を拡大します。	スポーツ振興課 公園緑地課	施設課 営繕課 下水道総務課 スポーツ広場管理運営委員会	スポーツ施設数（公の施設）	29施設 （有料開放している学校4施設含む）	31施設	31施設	33施設	35施設	35施設
				3-1-3	中小規模・民有地スポーツ広場利用のルール作成	中小規模・民有地スポーツ広場は利用のルールを作成し、市民利用を拡大します。	スポーツ振興課	公園緑地課 水再生センター スポーツ広場管理運営委員会	作成したルールに基づく利用の実施	未実施	調査検討	調整作成	実施	実施	実施
				3-1-4	公園のスポーツ利用の促進	スポーツ利用できる公園をスポーツマップに掲載し、地域の身近なスポーツができる場の情報提供を行います。	スポーツ振興課 公園緑地課	町内会自治会	利用方法の見直し	-	検討調査	2地区	4地区	7地区	10地区
				3-1-5	夜間照明設備の設置	夜間照明設備を設置することにより利用時間の延長を行います。	スポーツ振興課	学校教育部 小中学校 営繕課 公園緑地課	夜間照明設置	6施設	検討	検討	調整	調整	9施設
				3-1-6	大学・企業連携によるスポーツ施設の市民利用拡大	大学・企業連携により、各団体が所有するスポーツ施設を市民が利用できるようにします。	スポーツ振興課	企画政策課 大学	連携団体数	2団体	4団体 検討調整	5団体 検討調整	6団体 検討調整	7団体	7団体
				その他 関連取組	スポーツ施設改修に伴う施設の機能向上（室内プール・総合体育館改修、温浴施設整備）、クラブハウスを活用したスポーツ環境の充実										
(2)「みる」スポーツ環境の充実	町田市内でスポーツ観戦した」という回答の割合	12.8%	40%	3-2-1	総合体育館、陸上競技場におけるスポーツ観戦環境整備	陸上競技場を15,000人収容のスタジアムに改修し、競技場の活用の幅を広げ、市民のにぎわいを創出します。 また、総合体育館に大型映像装置を整備し、スポーツの観戦環境の充実を図ります。	スポーツ振興課 公園緑地課 営繕課	財政課（ふるさと納税）	-	未整備	整備	整備	-	-	-
				3-2-2	【再掲】小学校連合体育大会の開催	市内全小学校が参加する連合体育大会を開催します。	教育委員会	スポーツ振興課	連合体育大会参加学校数	未開催	14校	42校	42校	42校	42校
				3-2-3	パブリックビューイングの実施	ホームタウンチームの試合や町田ゆかりのアスリートが国際大会や全国大会に出場する際など、パブリックビューイングを実施し、オール町田の一体感を創出します。	スポーツ振興課 オリパラ推進課 広報課 公園緑地課 指定管理者	観光まちづくり課 観光コンベンション協会	年間実施回数	年1回	年3回	年3回	年3回	年3回	年3回

※1 町田市放課後等子ども遊び場見守り事業「まちとも」とは、放課後に子どもたちが安心して過ごす居場所をつくるため、大人に見守られ過ごすことのできる自由来所型の活動。（市内小学校で実施）

町田市スポーツ推進計画19-28アクションプラン（2019～2023年度）

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり

基本施策	指標	現状値	目標値	整理番号	取組項目	取組内容	取組主体	連携先	指標	現状値	2019	2020	2021	2022	2023 【目標値】
(1) スポーツ情報の発信	「市のスポーツ情報をきつかけにスポーツに関わった」という回答の割合	42.8%	60%	4-1-1	【再掲】市内10地区のスポーツマップの作成・活用	地域のスポーツが楽しめる場所やスポーツ情報がまとめられた地図を作成し、市内の全小学生に配布します。	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員	学校 町内会自治会	スポーツマップを作成した地区数	0地区	検討調査	2地区	4地区	7地区	10地区
				4-1-2	スポーツ以外の既存情報発信ツールとの連携	スポーツが主たる目的ではない団体と連携し、それらの団体のもつ情報発信ツールを活用することで、今までスポーツ情報が行き届かなかった層に対してスポーツ情報を効果的に届けます。	スポーツ振興課 指定管理者 ホームタウンチーム	公園緑地課 子ども総務課 広報課 高齢者福祉課 高齢者支援センター 障がい福祉課 障がい者支援センター	-	未実施	検討実施	実施	実施	実施	実施
				その他 関連取組	デジタルサイネージによる情報提供										
(2) スポーツを通じたシティプロモーション	地域活性化につながるスポーツ大会の開催数	0大会	1大会	4-2-1	ホームタウンチームと連携したPR活動	ホームタウンチームと連携し、スポーツ施設や駅周辺をチームカラーに装飾します。また、ホームタウンチームの地域活動を支援します。	スポーツ振興課 指定管理者	ホームタウンチーム 道路管理課 公園緑地課 観光まちづくり課 地元商店会 市民協働推進課 町内会自治会	-	実施	実施	実施	実施	実施	拡大
				4-2-2	ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催によるシティプロモーション	ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた気運醸成を行います。	オリパラ等国際大会推進課 スポーツ振興課 観光まちづくり課 広報課	スポーツ振興課 体育協会 指定管理者 観光コンベンション協会	RWC2019及びオリンピック・パラリンピック関連の年間プレスリリース回数	年 24回	年 24回	年 24回	-	-	-
				4-2-3	関係団体と連携したイベント開催体制の強化	スポーツ団体、ボランティア組織、観光関係団体等が連携し、スポーツイベント開催時に必要な調整や手続きに係る事務をパッケージ化して、イベント開催を円滑に進めます。	スポーツ振興課 観光まちづくり課	オリパラ推進課 広報課 観光コンベンション協会 体育協会 交通事業者 商店会	市内スポーツイベント等開催時の連携実施	未連携	プレキャンパでの連携の試行	事前キャンパでの連携の試行	・試行結果の検証・連携の実施検討	大会主催者等との調整	連携による大会開催